



多良雲仙弓道大会＜ルール＞

Ⅰ. 競 技 近 的 男 女 別 的 中 制 立 射 直 径 36 セ ン チ 星 的

(Ⅰ) 個人戦

①中学生・一般(学生や社会人)の部

ア：各選手 16 射 (4 射 4 回) を行い、総的中数で順位を決定します

イ：上位 6 位を表彰します *同位が複数名の場合は決定戦を行わず、同位を複数名に表彰します

ウ：上位 1 位が複数名いる場合、中学生は遠近競射を、一般は射詰競射を行って優勝を決定します

②高校生の部

ア 予 選 各選手 8 射 (4 射 2 回) を行い、3 中以上で準決勝進出とします

イ 準決勝 各選手 8 射 (4 射 2 回) を行い、4 中以上で決勝進出とします

ウ 決 勝

a 各選手 4 射を行い、予選からの総的中数 (20 射) で順位を決定します

b 上位 6 位を表彰します *同位が複数名の場合は決定戦を行わず、同位を複数名に表彰します

c 上位 1 位が複数名いる場合は射詰競射を行って優勝を決定します

d 決勝進出者が表彰対象者数に満たない場合は、準決勝までの総的中数で順位を決定します

③制限時間 特に設けませんが、各自「打ち起こし」をお願いします

(Ⅱ) チーム戦

・チーム構成要員を5人以上とし、補欠選手は2人までとします

・同一団体(学校やクラブチーム、市町弓道協会等)から複数チームの参加が可能です *何チームでも参加可能

・複数の団体や複数のカテゴリー(年齢)による混成チームの参加も可能です *男女の混成チームは認めません

・選手交代は同一チームに登録した選手内であれば何度でも可能とし、行射する番号も変更して結構です

・招集点呼ではゼッケン番号のみを確認します *袴等の氏名刺繍等までは確認しません

①予 選 *矢は4本準備してください

ア 各チーム 40 射(各選手 4 射×5人×2回)を行い、順位を決定します

イ 上位 16 チームを準決勝トーナメント進出とします

ウ 16 位のチームが複数ある場合は、個人戦にも参加した団体・学校を上位とします

エ ウが同じ場合は、予選 1 立目(団体 20 射)の的中数の多いチームを上位とします

オ エが同じ場合は、各チーム 5 射(各選手 1 射×5人)の競射を行い、順位を決定します

②決勝トーナメント *矢は5本(1本は競射用)準備してください

ア トーナメントの組み合わせは各チームの代表選手による抽選で決定します

*抽選時に該当チームの代表選手が不在の場合は、実行委員会が抽選を代行します

イ 各チーム 20 射(各選手 4 射×5人)を行い、的中数の多いチームの勝ちとします

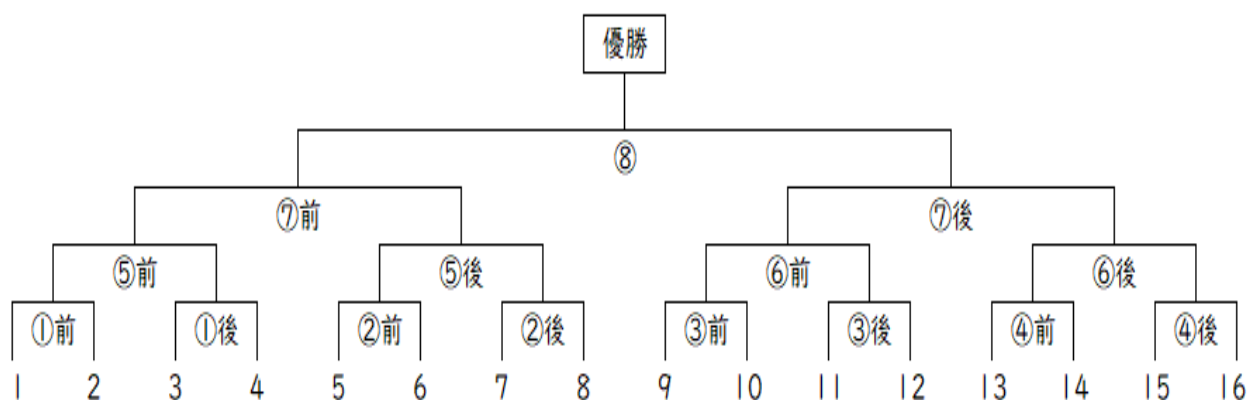
ウ イが同じ場合は、個人戦にも参加した団体・学校を勝ちとします

エ ウが同じ場合は、予選 1 立目(団体 20 射)の的中数の多いチームを勝ちとします

オ エが同じ場合は、予選 2 立目(団体 20 射)の的中数の多いチームを勝ちとします

カ オが同じ場合は、各チーム 5 射(各選手 1 射×5人)の競射を行い、勝敗を決定します

④制限時間 6分(予鈴5分30秒) ※弦切の場合は30秒延長



※1～16は抽選番号 / ①～⑤は試合順 / 前・後は射場

2. 表 彰

(1) 個人戦

- ① 中学生・一般(学生や社会人)・高校生の部ごとに男女とも6位まで表彰します
- ② 高校生の部の男子優勝者を「多良賞」、女子優勝者を「雲仙賞」に賞し、賞品を授与します
- ③ 四矢皆中を達成した選手に景品を授与します *四矢皆中を2回達成した場合は景品を2つ授与します

(2) チーム戦

- ①男女とも3位まで表彰します *団体用賞状1枚と個人用賞状5～7枚を授与します
- ②男女とも優勝チームに優勝旗を授与します *次年度に優勝旗は返還し、代替レプリカを贈呈
- ③3位決定戦は行いません *3位は2チーム表彰します

3. 競技上の注意

(1) 射場区分 5人×4射場(25人立) *的間隔は1.4m、チーム戦の決勝トーナメントは20人立

(2) 選手は四ツ矢のほか競技中の破損を考慮して替矢を準備してください *矢尻が外れる場合があります

(3) 服装

- ①ゼッケンは大会実行委員会が準備します
- ②その他は「全国高等学校体育連盟弓道競技規則第14条」に準じます

(4) 弓具

- ①弓の同時使用は原則として禁止します *やむを得ない場合は申込時に連絡してください
- ②弓具点検は行いません *ただし的付けの目印などが発見された場合は失格とします
- ③その他は「全国高等学校体育連盟弓道競技規則第13条」に準じます

(5) 介添

- ①介添は原則として行いません *怪我等で介添が必要な場合は申込時に連絡してください
- ②予備弦は各選手が射場に持ち込み、弦が切れた場合は進行係が弦の交換を行います